

私達は、食事時のポジショニング技術の向上により  
誤嚥を予防し、食べる喜びを多くの人へ伝えたいと  
願っています。

食べることは生きること  
おいしいは元気のみなもと！！

# POTTプログラムIN愛媛報告書

2019.11.2：愛媛県介護福祉士会主催

済生会松山病院2F会議室

---

11.3：公開研修会 愛媛県総合社会福祉会館



# 愛媛県介護福祉士会スキルアップ研修

2019.11.2 (土) 12:00～17:00

参加者：33名 講師：迫田先生 ファシリテーター6名 (各グループに会士会スタッフ1名準備係)

## ● 職種内訳 (各施設より1名での参加が多い)

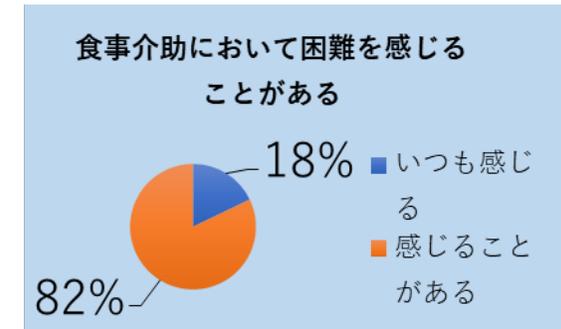
介護職28名 介護員養成研修指導員5名含む 看護師3名 ケアマネ2名

### <学習したいこと>

- 食事のポジショニングと支援
- ポジショニングの重要性
- 楽な姿勢・誤嚥窒息が予防できる姿勢
- 安全に食べる為の技術

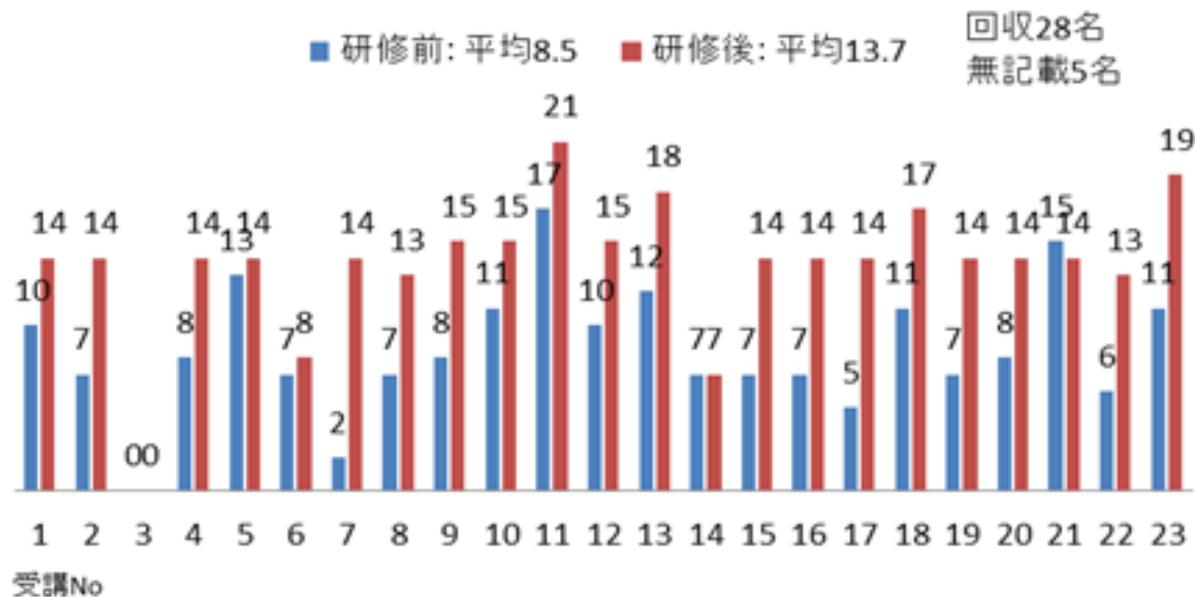
### <困っていること>

- 今のポジショニングが正しいのか、対象者にあっているのかわからない
- **姿勢がうまく保てない**・  
変な姿勢であることはわかるがどうすればよいか**わからない**
- 誤嚥している、させているのではないかという**不安がいつもある**
- 食事介助の方法と口腔ケア・**これでよいのか不安**

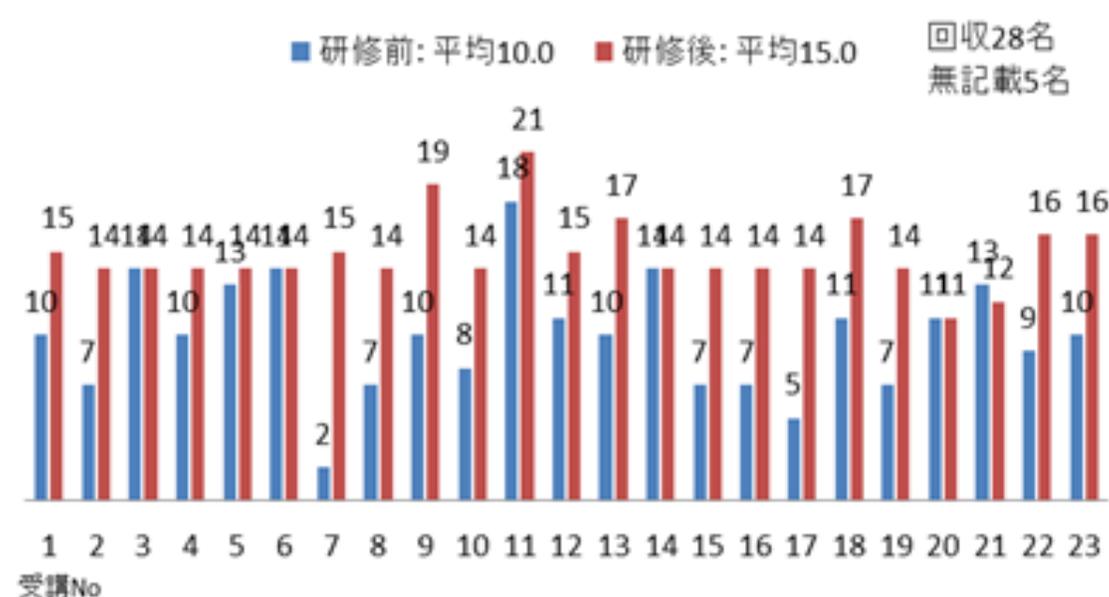


講義：迫田先生 演習：会場2箇所を使用して同時進行  
 ベッド上ポジショニング演習/車椅子ポジショニング演習  
 車いすポジショニングと食事介助・体験を**全員が体験**できる  
 ように時間配分を行う  
 演習中もグループ内でフィードバックを行いながら体験を  
 言語化共有できるようにした

## スキルチェック点数(ベッド上)



## スキルチェック点数(車椅子)



- ・ 経験しないとわからないことがたくさんあった。車いすでの姿勢が少しの違いで全く食べやすさが違うので驚いた
- ・ 利用者さんの表情の変化の大切さがわかった
- ・ 重さのかかり方など普段意識できていないことを体感でき、知らないことで利用者さんに負担をかけていたと思う
- ・ 実際に実践しながら技術や知識を身につけることができた
- ・ 何をもってよしとするか（根拠）と観察のポイントを学ぶことができ自信になった。窒息時の対応の仕方が間違っていたので参考になりました。

〈課題〉 基本から応用への展開 現場でどう伝えていくか 仲間作り

## 研修内容の参考程度



- 参考になった
- 少し参考になった
- 参考にならなかった
- 記載なし

# 誤嚥性肺炎予防及び食事の自立を目指したケア技術研修 POTTプログラム公開研修会

2019.11.3 (日) 10:00~16:00

参加者：33名 ファシリテーター7名 協賛：愛媛県福祉サービス協会

## ・職種内訳 (1施設同職種2~3名参加)

看護師15名 介護職15名

OT1名 ケアマネ1名 福祉用具相談員1名

### 〈学習したいこと〉

**ポジショニングで本当に食べやすくなるのか**

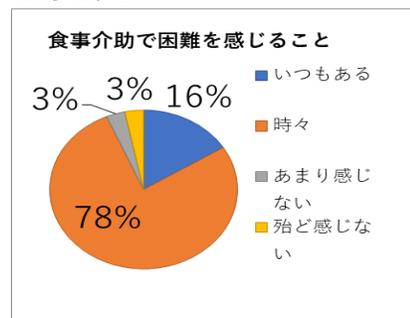
食べやすい姿勢 安楽に食事ができる姿勢

タオルを用いたポジショニング

困難事例の対応

### 〈困っていること〉

- ・体がずれて食事が進まなくなる
- ・食事に時間がかかる
- ・うまく姿勢が保てない人の介助・クッションが少なくて十分にサポートができない
- ・食事の時どのような姿勢をとるのが良いのかわからない



## ・進行

講義：定松

演習：7グループ 2会場

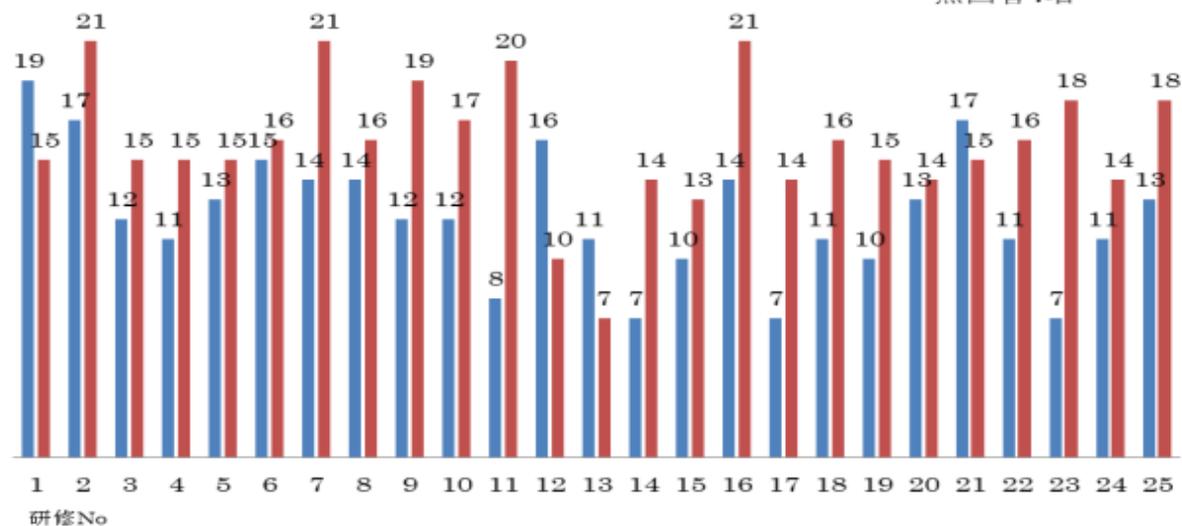
グループ内に同施設参加者を1名含  
急性期・回復リハ系・施設・在宅に  
グループ分け



## スキルチェック点数（ベッド上） 11/3

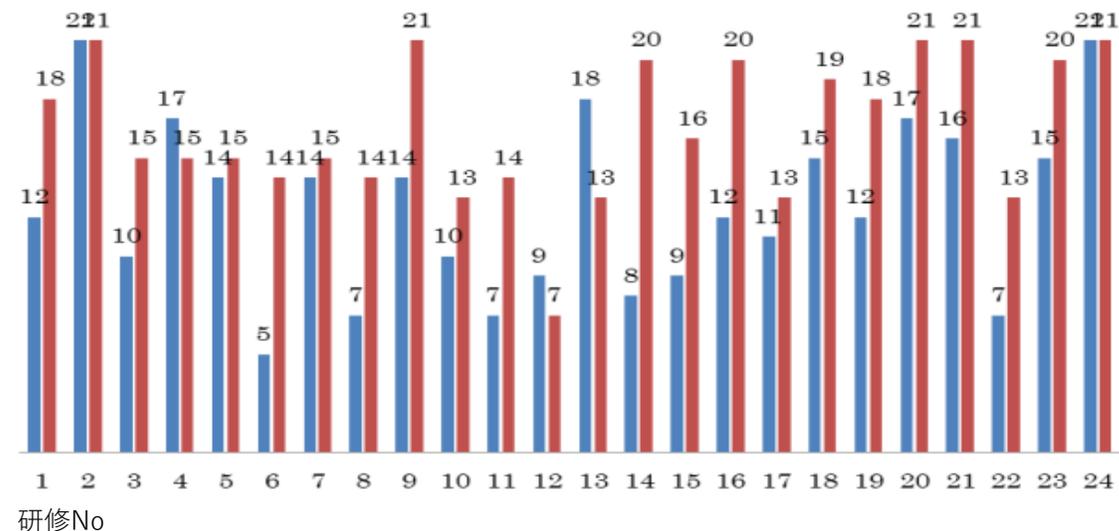
■ 研修前:12.2 ■ 研修後:15.8

回収 32名  
無回答7名

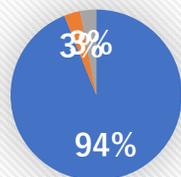


## スキルチェック表（車椅子） 11/3

■ 研修前:平均12.5 ■ 研修後:平均16.5



## 研修の参考程度



■ 参考になった ■ 少し参考になった  
■ 無回答

スキルチェック表がありポイント理解がしやすい  
ポイントがわかると採点の目が厳しくなった

- 今まで「たべさせる」ことばかり考えてきました。
- 「安全に安心して自分で食べる」視点から姿勢の見方・不良姿勢の整え方を新たに学ぶことができました。
- 根拠がわかった上でケアできることが自信になりました
- 意思疎通が困難だけど食事摂取している人が安楽な姿勢で過ごされているかが心配になりました。今日の研修会を参考にやってみます課題です。
- 体験学習がとてもよかったです。改善しなければならないことが見えてきました。

〈課題〉

職種間の壁を乗り越えて協働していきたいがどう発信していけばよいか  
職場や施設にきて研修をしてほしい

